

# スーパー噴口

G1/4

ASB 株式会社 麻場

〒381-8530 長野県長野市北長池1443-2  
☎026(244)1317(代)

URL : http://www.asaba-mfg.com

## 【取扱説明書】

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書には、安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ずよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになった後は、いつでも読める場所に保管してください。

また、本書を汚損したり紛失した場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

本書に記載した **⚠** の表示のある注意事項や、製品に貼られた **⚠** の表示のあるラベルは、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり、必ずお守りください。また、**⚠** の表示のあるラベルが汚損したり、はがれた場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、必ず所定の位置にお貼りください。

### ⚠ 安全のために必ずお守りください

#### 作業の前に

- ・次に該当する方は、この製品を使用しないでください。
  - ・酒気をおびた者
  - ・過労、病気、薬物（農薬を含む）の影響、その他理由により、正常な防除作業ができない者
  - ・妊娠中の者
  - ・満15歳未満の者
  - ・負傷中の者、生理中の女性等、農薬による影響を受けやすい者
- ・作業前に各部のパッキンに脱落のないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、磨耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。
- ・安全性を損なう恐れがありますので、改造しないでください。
- ・この製品を他人に貸与または譲渡する場合は、必ず取扱説明書を添付し、よく読んでから使用する様に指導してください。

#### 農薬の取り扱い

- ・調合が適切でない薬液は、作物を傷めるだけでなく人体にも有害になる恐れがあります。薬液の調合の際は、農薬の使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- ・農薬は、必ず専用の保管庫に鍵をかけて保管し、絶対に食品や食器と一緒に保管しないでください。
- ・誤使用、誤飲の危険がありますので、農薬は絶対に別の容器に移し替えないでください。
- ・農薬の空容器は、散布液調合時に必ずよく洗い、薬品メーカーの指示に従って、その都度正しく処分してください。空容器を洗った水は、薬害のない方法で処分してください。

#### 作業時

- ・農薬の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
- ・水道、河川、池、沼などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう、風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- ・作業中、作業後にめまい、頭痛を生じたり、気分が少しでも悪くなった時は、直ちに作業を中止し医師の診察を受けてください。
- ・作業中に噴口を清掃または、交換する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、動噴の調圧弁の圧力設定をゼロにしてから止め、動噴の吐出コックを閉じる等、ホースから薬液が出ないように注意して噴口を取り外してください。

#### 作業後と保管

- ・噴口を外す時、吐出ホース内に圧力が残っていると薬液が噴出します。噴口を下に向けコック、吐出ホース内に残った圧力を抜いてから外してください。
- ・作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。また、作業期間中は、衣服を毎日取り替えてください。
- ・余った薬液及び、機械の洗浄水は、河川、水源地、池、沼、下水等に流入して被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
- ・使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず、風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・前回使用した薬液が、噴口等の内部に残っていると、薬害を起こす危険性がありますので、残っている薬液を充分に洗い流してください。

### ★ 用途

- ・果樹、野菜、花、庭木等の消毒

### ★ 特徴

- ・当社独自の5孔式ノズルですので、霧が細かく、作業効率が上がります。
- ・手元の握り元を回すことにより、広角噴霧～直射まで噴角調節ができますので、遠近調節散布が簡単にできます。
- ・噴板の交換が簡単にできます。

### ★ 仕様

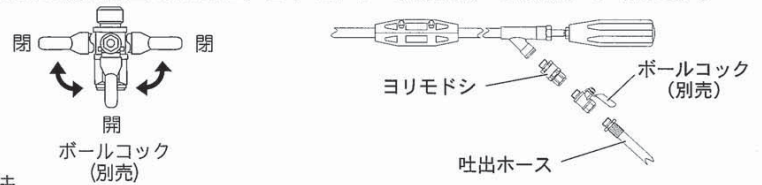
圧力(MPa)	吐出量(ℓ/min)			到達距離(m) (直:2.0MPa)
	1.5	2.0	2.5	
噴板 φ1.0×5孔	噴霧開	6.7	8.0	7
	噴霧直	8.9	10.3	
噴板 φ0.8×5孔	噴霧開		5.4	7
	噴霧直		7.2	
全長(cm)	126			
質量(g)	1060			
耐圧力(MPa)	4.9			
取付ねじ	G1/4			

- ※吐出量を少なくしたい時は、付属の噴板(φ0.8)をお使いください。
- ※上記の値は、当社テスト値であり、保証値ではありません。使用条件、状況等により、変わることがあります。
- ※改良のため、予告無く仕様を変更することがあります。

### ★ 使用方法

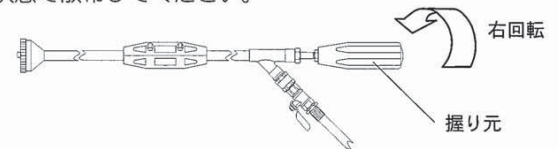
#### 1. 取付方法

本製品に動噴からの吐出ホースを、確実に取り付けてください。なお、本製品には散布停止機能が付いていませんので、ボールコック(別売)を、また、ホースのねじれ、及び、接続部の緩み防止のために、ヨリモドシ(付属品)を使用してください。



#### 2. 作業方法

- ⚠ 作業前に接続部のパッキンに脱落のないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、磨耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。
- ⚠ 噴口を散布状態のまま送液すると、突然薬液が出て危険です。吐出ホース先のボールコック(別売)を閉の状態にしてから、薬液を送ってください。
- ・吐出ホース先のボールコック(別売)を開き、手元の握り元を徐々に回してください。右に回すと、霧が開いた状態で出ます。左に回すと霧の開く角度が狭くなり、直射になります。好みの霧の状態で散布してください。



- ⚠ 散布する時は、周囲の状況を充分確認してください。作業中以外は、ボールコック(別売)を『閉』の状態にしておいてください。
- ⚠ 農薬の吸入や付着による事故を防ぐため、保護マスク、ゴム手袋、保護眼鏡、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
- ⚠ 作業中、作業後にめまい、頭痛を生じたり、気分が少しでも悪くなった時は、直ちに医師の診察を受けてください。
- ⚠ 作業中に噴口を清掃、または、交換する場合は、顔面などに薬液がかかるおそれがありますので、動噴の調圧弁の圧力設定をゼロにしてから止め、動噴の吐出コックを閉じる等、ホースから薬液が出ないように注意して行ってください。

### ★ 使用後の手入れ

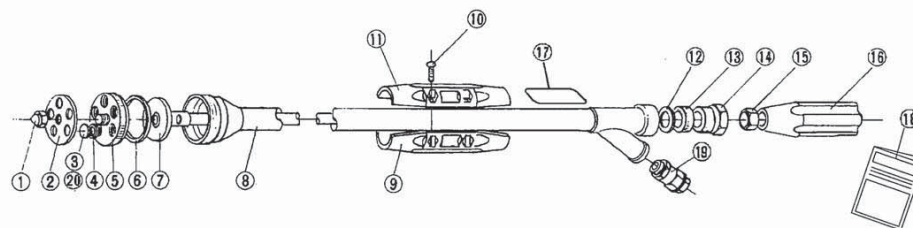
1. 噴口を外す時
  - ⚠ 吐出ホース内に圧力が残っていると、薬液が噴出します。噴口を下に向け、コックを散布位置にして、吐出ホース内に残っている圧力を抜いてから外してください。
2. 各部の洗浄
  - ・噴口内に清水を送水して洗浄後、水抜きしてください。
  - ⚠ 余った薬液、及び、機械の洗浄水は、河川、水源地、下水等に流入して被害をおよぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
3. 保管の仕方
  - ⚠ 使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず、風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。

### ★ 故障と対策

現象	原因	処置
霧が均一でない	ゴミつまり	噴板を洗浄する
	噴板の減り	噴板を交換する
霧が荒い	動噴の吐出量不足	動噴の圧力を上げる
	噴板の減り	噴板を交換する
パッキン押し部からの水漏れ	パッキン押しの締め込み不足	パッキン押しを締め込む
	ゴムブッシュの磨耗	ゴムブッシュを交換する

- ⚠ 薬液が噴出することがありますので、噴板等の洗浄は、噴口、及び、吐出ホース内の残圧を抜いて、顔から離して行ってください。

### ★ パーツリスト



ネーム・注意ラベルが汚損したり、はがれた場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、必ず所定の位置にお貼りください。

記号	品名	数量	備考
1	オサエナット	1	
2	オサエ板 (5孔)	1	
3	噴板	5	9.8X1.0X1.0
4	パッキン	5	10.0X7.5X1.0
5	キャップ (5孔)	1	
6	パッキン	1	40.5X36.0X1.5
7	調節金具ASSY	1	
8	噴管ASSY	1	
9	握り (B) φ3.1	1	
10	タッピンネジ	4	4X14
11	握り (B)	1	
12	座金	1	

記号	品名	数量	備考
13	ゴムブッシュ	1	
14	パッキン押し	1	
15	六角ナット	1	W7/16
16	握り元	1	W7/16
17	ネーム・注意ラベル	1	品番689004200
18	取扱説明書	1	品番680020160

#### 付属品

4	パッキン	5	10.0X7.5X1.0
6	パッキン	1	40.5X36.0X1.5
19	ヨリモドシ	1	G1/4
20	噴板	5	9.8X0.8X0.8